

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表日：令和5年2月13日

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	3	整理整頓を心がけて適切な活動スペースを確保するとともに、日々職員で話し合い、その日の利用児童に合わせて臨機応変に空間対応できるように努めております。	パーティションで空間を仕切ったり、机の配置を工夫したりして、落ち着いて学習に取り組める環境づくりに努め、感染症対策の観点からも密集しないよう留意してまいります。
	2 職員の配置数は適切である	4	3	基準配置以上の配置であり、直接処遇職員はすべて有資格者を配置しております。	送迎等で職員数が手薄になる時間帯もあり、一人ひとりの職員が安全への配慮を心掛けて対応することで、児童の安全面、及び療育の質の確保を心がけてまいります。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	6	1	児童の活動の動線を考えた環境を整えるよう心掛け、必要な情報は目視しやすい場所へ掲示しております。現在、車椅子の利用者はいませんが、トイレに行く通路が狭く、玄関に段差があるため、安全面に留意しながら支援を行っております。	障がいの特性に対しては、それぞれの児童に合わせた環境を整えて心地よく過ごせるよう継続した配慮を心がけます。当事業所は、テナントであるために完全なバリアフリーにするのは難しいですが、支援が必要な児童には職員が安全に留意しながら支援を行ってまいります。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	7	0	リフレクション会議や毎日のミーティングでこまめに情報共有を回り支援目標の達成度や更新を確認しております。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	0	アンケートを実施して保護者様のご意向を確認し、全職員で情報共有を行い、業務改善につなげております。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7	0	COMPASS 発達支援センター公式Web サイトにて公開しております。	今後も公式Webサイトで公開してまいります。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	7	0	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
適切な支援の提供	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	0	新型コロナ感染予防のため、現在、外部研修は控えておりますが、事業所内研修はできる限り定期的に行っております。	
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	契約時、モニタリング時にアセスメントを行い課題などを把握し、それを基に計画を立てております。また、家庭連携や送迎時や連絡帳を通して児童の状況・保護者様のご意向を把握するように努めております。	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	0	全事業所統一で作成・標準化されたアセスメントシートを使用しております。	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	7	0	支援計画をもとに、チームで立案・役割分担し、協力して支援をおこなっております。その立案に対しては、日々話し合いをもち、改善からより良い支援提供に努めてまいります。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	0	基本プログラムを軸に、四季に応じた製作やイベント、理学療法士の指導の下、運動療育を行い、児童が楽しめるよう計画しております。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7	0	平日は机上での療育、教具を使つての学習活動が中心ですが、長期休みや土曜日には、日々の療育に加え、製作活動や運動療育を取り入れております。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	一人ひとりの特性に応じた目標を設定し、個別活動・集団活動とを適宜組み合わせ支援計画を作成しております。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	0	毎日のスケジュールや、職員配置役割分担を把握出来るよう打ち合わせをした上で可視化して、共通認識を持って支援にあたるよう情報共有を行っております。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	0	記録作成時などに気付きや療育内容についての相談など職員間で話し合いをしております。重要事項については適宜ミーティングを開き、情報共有しております。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	0	日々の支援内容は必ず記録に残しております。また、支援を行う前に必ず以前の記録に目を通し、様子の詳細や疑問点を職員同士で話し、児童の実態を把握してから支援に臨んでおります。	
関係機関や保護者との連携	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7	0	定期的にモニタリングをおこない、児童の成長や変化、保護者様のご意向に沿った計画を作成出来るよう、見直しをおこなっております。	
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	7	0	利用児童の課題・保護者のご意向を基にガイドラインの示す活動を組み合わせ支援計画を練り、支援を行うよう努めております。	
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	0	児童発達支援管理者や管理者が参画しております。	
	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	7	0	下校時間や行事など、事前に保護者様からいただいた情報をもとに、送迎の計画を立てております。また、学校とは主に送迎時に話をして情報共有をしたり、直接電話などで確認を行っております。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0	7	現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6	1	就学前から弊社児童発達支援を利用していた児童が多く、当時在籍していた事業所での情報も相談支援専門員より共有して頂き、状況把握に努めております。	今後も継続して児童が利用していた関係機関・事業所との連携を大切にし、情報共有してまいります。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	3	4	現在はまだ対象児童はおりませんが、就労に向けた相談があれば、助言や情報提供を行い、就労先とも連携をとってまいります。	今後、対象となる児童が卒業する際には、関係機関等へ必要な情報を提供し、移行先での活動に役立てられるよう努めます。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	2	コロナ禍の為市内の感染状況に応じて、各関係機関と連携を図り情報共有に努めております。	今後も関係機関とは積極的に連携を図り、支援の情報共有に努め、共通認識を持って療育してまいります。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	5	コロナ感染予防の観点から、現時点では児童の交流機会は作れておりません。	個人情報の観点やコロナの状況など検討を重ね、必要に応じて交流方法を検討致します。
	27 （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	0	7	コロナ禍ということもあり、今年度は協議会等への参加の機会がありませんでした。	コロナ収束後は、研修や講義などの場に積極的に参加し、職員の能力向上につなげてまいります。
保護者への説明責任等	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	0	連絡帳を通して療育での様子をお伝えし、療育中に見つかった課題などについて、送迎時や家庭連携時に情報共有に努めております。保護者様とのこまめな情報共有と更新で共通理解を図り、より良い支援に繋がるように今後も継続してまいります。	
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	2	5	保護者様からの相談に対して児童の様子を見ながら、適切なアドバイスができるように努めております。また児童の発達段階から保護者様にご提案やアドバイスもできるよう努めてまいります。	今後も保護者様の対応力向上を図り、保護者様のニーズに応えていくよう、寄り添った支援を行ってまいります。
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	0	契約時に契約書の各項目について分かり易い説明に努め、ご質問にも丁寧な説明を心掛けております。	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7	0	連絡帳のやりとりや電話、送迎時、面談をおこない、子育てのお悩みやご質問・ご相談に適切な回答・助言などの支援に努めております。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	7	感染症予防の観点から、保護者様の集まる機会を持つことができておりません。	保護者様の意向を踏まえつつコロナの状況をみながらどういった形で開催できるか検討してまいります。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0	苦情窓口を設置して担当者・責任者を選定し体制を整え、申し入れがあった時は担当者が相談内容に応じて迅速な対応を行っております。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7	0	季節ごとに「COMPASS だより」を発行したり、「子どもカレンダー」として事業所での情報を発信したりしております。	
	35 個人情報に十分注意している	7	0	個人情報の取り扱いには慎重に行い、書類は施錠できる場所に保管しております。また児童の写真掲載等は、書面にて保護者様の同意を得た上で掲載しております。	
	36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	0	児童や保護者様の特性などを把握した上で、口頭だけでなく特性に合わせた方法を使って意思の疎通や情報伝達を行っております。	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	7	コロナ禍であり感染拡大予防の観点から実施出来ておりません。	今後、コロナ収束後は、保護者様のご意見も伺いながら検討してまいります。
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7	0	各種マニュアルを策定し、防犯に関しては定期的に警察署にも協力して頂き不審者を想定した訓練を実施しております。	
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	0	年間計画を立てた上で定期的に地震・火災・風水害を想定し訓練を実施しております。	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0	コロナ禍のため、外部研修は控えております。事業所内にて定期的にマニュアルに沿った職員研修を行い、適切な対応が保たれるよう日々努めております。	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7	0	利用契約書には身体拘束の禁止が記載されており、生命又は身体を保護するためにやむを得ず身体拘束を行う場合は、あらかじめ文書により保護者様の同意を得ることとしております。	
	42 食物アレルギーのある子どもに対して、医師の指示書に基づく対応がされている	7	0	契約時に確認を行い、アレルギー児童のリストを作成の上、職員と情報共有を行い、対応しております。	
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	0	ヒヤリハット報告書の作成、保管防止、職員で話し合う場を設定し、改善・再発防止に努めております。	